

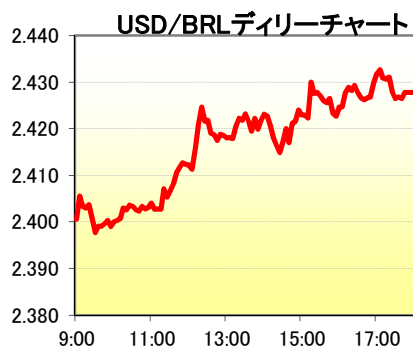
## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			9月19日	9月22日	9月23日	9月24日	9月25日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.3680	2.3980	2.4120	2.3830	2.4280	+0.0450
	USD/YEN	Spot	109.04	108.82	108.88	109.04	108.74	-0.30
	EUR/USD	Spot	1.2829	1.2848	1.2847	1.2781	1.2750	-0.0031
	BRL/YEN	Spot	46.04	45.38	45.14	45.75	44.79	-0.96
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	0.9850	1.0370	1.0790	1.0180	1.0880	+0.07
		1Year(p.a.)	1.2820	1.3270	1.3390	1.3450	1.4070	+0.06
	Real Interest	6MTH(p.a.)	11.08	11.12	11.11	11.09	11.12	+0.03
		1Year(p.a.)	11.52	11.62	11.56	11.49	11.57	+0.08
Stock	Bovespa		57,789	56,818	56,541	56,824	55,962	-862
Bond	CDS Brazil 5y		142.01	159.39	154.17	153.00	161.00	+8.00
	Global 40		109.150	109.200	109.175	109.100	109.450	+0.35

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.14%	0.11%	0.17%
FGV建設コスト(前月比)	0.22%	0.16%	0.19%
失業率	4.9%	5.0%	4.9%
Federal Debt Total	--	2169B	2173B



## 3. 要人コメント

なし	
----	--

## 4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場はUS\$1=R\$2.3990で寄り付いた。
- オープンと同時に発表された8月失業率が横這い予想に反して前月から悪化したことを受けて、レアルはオープン直後には2.40台半ばまで売られた。しかし、暫くして発表された米耐久財受注が前月比大幅マイナスとなったことを受けてドル売りになると、レアルは本日の高値となるUS\$1=R\$2.3960まで反発した。
- 伯失業率の悪化を受けて、ボベスパ指数はオープンから急落し、終日軟調推移となった。レアルも反落して2.40台前半まで売られた。その後、ロシアが海外資産凍結法案のドラフトを作成しているとの報道を受けて、株式市場が世界的に弱含むと、レアルは2.42割れまで売られた。
- 引けにかけては、大統領選挙でルセフ大統領が再選するとの世論調査結果が発表され、レアルは更に下落し、本日の安値となるUS\$1=R\$2.4330を示現した。
- 結局US\$1=R\$2.4280でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。